

## L2TP VPNの接続設定 学生版(android)

L2TP VPNに接続するには、東北大学全学統合認証システムのサブIDとサブIDパスワードが必要です。

### 【リモートアクセスサービスと認証システムについて】

リモートアクセスサービス(以下「本サービス」)は東北大学全学統合電子認証システム(以下「認証システム」)のサブ ID とサブIDパスワードをアカウントとして認証を行います。

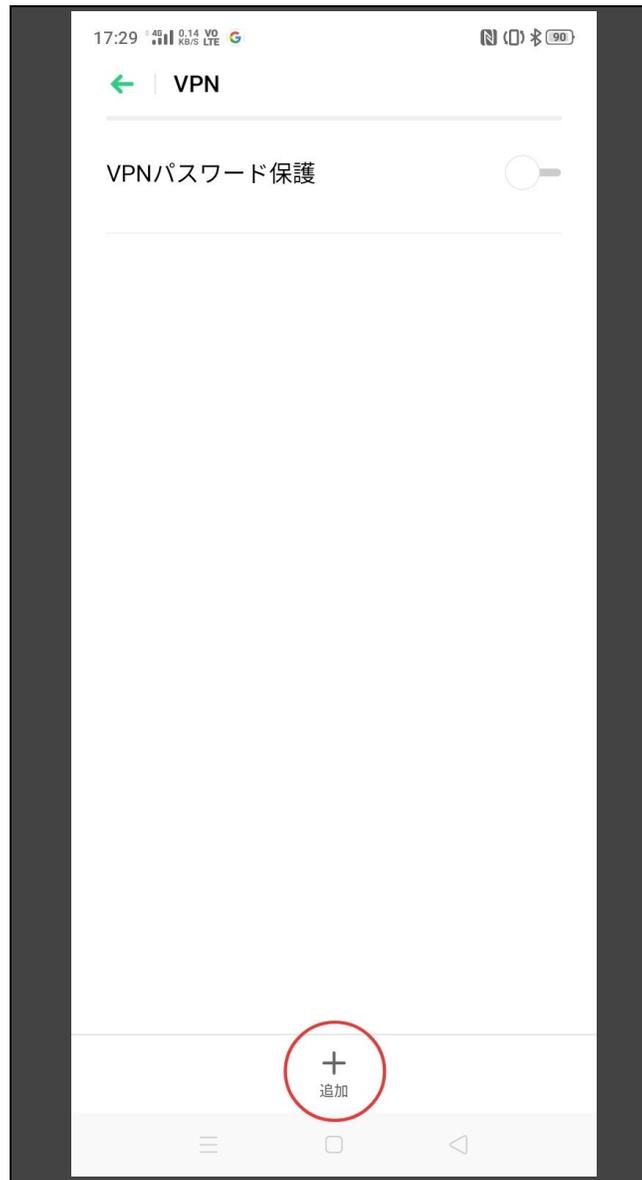
本サービスを利用するには、あらかじめ認証システムにサブIDとサブIDパスワードを登録する必要があります。

登録方法は、最後のページの「問い合わせ」をご覧ください。

また、サブIDとサブIDパスワードを登録してから本サービスが利用できるまで時間がかかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### 【L2TP VPNのセットアップ手順】

1. 「設定」の中にあるネットワーク関連の中から「VPN」を開いて「追加」を選択してください。



2. 設定入力画面の各項目に選択または入力し、「保存」を選択します。

16:25 4G LTE 0.00 KB/S L2TP

キャンセル VPNを追加 保存

名前 TAINS L2TP

VPNのタイプ L2TP/IPsec PSK >

サーバーアドレス tuvpn.tohoku.ac.jp

L2TPセキュリティ保護

IPsec ID

IPsec事前共有鍵 .....

DNS検索ドメイン

DNSサーバー 8.8.8.8

項目名	設定値
名前	任意(マニュアルではTAINS L2TP)
VPNのタイプ	L2TP/IPsec PSK
サーバアドレス	tuvpn.tohoku.ac.jp
IPsec事前共有鍵	vpnipsec

3. 作成した「TAINS L2TP」を選択します。



4. ユーザー名とパスワードを入力し「接続」を選択します。



項目名	設定値
ユーザー名	サブID@student.tohoku.ac.jp
パスワード	サブIDパスワード

<注意>アカウントはサブ ID だけではエラーになります。  
「サブ ID @student.tohoku.ac.jp」と入力してください。  
(例) tohoku@student.tohoku.ac.jp

5. 接続先の状態が「接続済み」と表示されれば、接続手順終了となります。

---

### 【本サービスの仕様：特徴】

- ・ 学生が自宅から電子ジャーナルを参照することを目的としています。[「学認」で電子ジャーナルが利用できる場合にはそちらをお使いください。](#)
- ・ 学内にあるサーバ、電子ジャーナル以外へのアクセスには利用しないでください（実際に利用可能なウェブサイトには制限をかけています）。
- ・ SSTP、L2TP/IPsec、PacketiX、OpenVPN の4つの接続方式に対応しています。
- ・ 電子ジャーナルを利用するには、そのポイントとなる本学の図書館のページ等を開いてからVPN接続するようにしてください（前述の利用制限により、すべてのウェブサイトにアクセスできるわけではないため）。出版社等がVPNによるアクセスを許可していない場合がありますので、図書館のサイトに記載の要領を遵守してください。[図書館へのリンク](#)

### 【お問い合わせ】

本サービス及び認証システムについてのお問い合わせ先は以下のとおりです。

- ・ リモートアクセスについて  
情報シナジー機構情報基盤運用室ネットワークグループ(情報部情報基盤課ネットワーク係)  
Mail:tains(at)tains.tohoku.ac.jp  
※(at)を@に読み替えて下さい。
- ・ 認証システムについて  
情報シナジー機構情報基盤運用室共通基盤システムグループ(情報部情報推進課)  
(東北大学統合電子認証システムのURL)  
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/auth/>